ゴミ箱は必ず 備えつけましょう!!

ただ今、県ぐるみで「川にゴミをすてない運動」が行なわれております。

このような運動が県ぐるみで実施されたということは、川にゴミをすてる傾向が全県的にあり、その町全体がきたなくなり、非衛生的になるため、県ぐるみの運動でどうしてもやらなければならないという主旨によるものです。

本市の実情もこの例にもれず川にもゴミがひつかかって小川がせきとめられたり汚などの発生源になったりして衛生上、また町の美観からも困っております。

そのため、さる三月栃尾市清掃条例をさだめ主として市街地にあるところでは、「ゴミやタバコのすてる容器に入れなければならない」ことなどをきめ、六月の「広報とちお」にもそのあらましをお知らせしましたが、まだ容器を備えつけなかったり、川にゴミなどをすてるかがあるようです。このように川にゴミがすてられるということの原因には、▽市街地の家庭では、ゴミ箱を必ず備えつけましょう。そして衛生的な住みよいまちにいたしましょう。

▽市街地には比較的によく水路がひいてあり、処によっては家の玄関を出るとすぐ目の前に川があることが、ひとつの原因ともいわれましょうが、やはり川にすてる人の考え方いかんによることが大きな原因でありまーしょう。

◎川にはゴミなどをすてないようにしましょう。

◎市街地の家庭では、ゴミ箱を必ず備えつけましょう。

そして衛生的な住みよいまちにいたしましょう。

そこで次のことをぜひ守りましょう。

▽許可申請書は早目に

この道路占用許可は、占用しようとする前に市長に申請これはお互いのはんのちょっとした注意で解決できる問題です。そのため、市では庁用自動車の運転手を道路監視員として常時交通の保全と道路の安全に当らせることにしました。

公務従事のいかんにかかわらず、目についた放置物件やいちじるしく交通の障害になるような立看板等があった場合注意すると思いますが、おたがいのためですからぜひ協力ください。

なお、庁用自動車の運転手は道路監視員を携帯しておりますから、ご了承ください。

▽許可申請書は早目に

この道路占用許可は、占用しようとする前に市長に申請書を提出し許可を得て始めてです。そのため、市では庁用自動車の運転手を道路監視員として常時交通の保全と道路の安全に当らせることにしました。

公務従事のいかんにかかわらず、目についた放置物件やいちじるしく交通の障害になるような立看板等があった場合注意すると思いますが、おたがいのためですからぜひ協力ください。

なお、庁用自動車の運転手は道路監視員を携帯しておりますから、ご了承ください。

道路を占用するときは 許可が必要です

道路に看板をたてたり、ヒサシ、塀をつくったり、物を置いたりユーム管などを地下埋設しようとするときなどは、道路占用の許可を用許可を得なければならないことになっております。

この道路占用のことは、県道に関係する場合は、比較的守られるようでありますが、市道関係はまだ守られない点があるようです。

そこで栃尾市道路占用についてかんたんにお知らせします。

▽道路占用の対象となるもの

次のようなものを、たてたり、置いたりするときは、道路占用の許可を得なければなりません。

電柱又は街燈　看板　広告板・広告幕　井戸　柱および類

広告塔　地下埋設物　地方鉄道法による軌道及び道路横断工作物　地下道　地下室　営業用商品置場　縁台　その他

乗用商品置場　稲架　その他

工事用の（材料置場（一時置場を含む）　歩廊　日よけ又は雪よけ）

家屋敷地のため路線認定前から占用しているもの、法敷の占用など。

占用料は、たとえば看板の場合は、一カ月一メートル（幕の面積）三〇円、営業用商品置場の場合、一カ月一平方メートル八〇円などとそれぞれ定められており、納入方法は、市長から納額告知書により、定められた日までに納めることになっております。

▽道路占用の許可を得るには

道路占用許可申請書を市長に提出しなければなりません

申請書は、路線名、占用地面積、期間、目的および事由、住所、氏名、その他を記入することになっていますが、この用紙は市役所庁舎内に備えてありますのでご利用ください。

水道の申し込みは 早めに

水道は、現在一、八〇〇戸余水道課において申し込みを受付けておりますが、この申し込みのなかには、合せ一〇〇円を持参され、ガス水道課においでねがいます。

申し込みをするときは、印かんと、新設の場合は二〇〇円、増設改造位置変更等の場合は一〇〇円を持参され、ガス水道課においでねがいます。

申し込みをされてから申し込みは早目に願いします。

大工、左官を頼んだ都合でしょうが、きょう申し込みしてきょう工事願いたいなどと言われる家庭がありますが、このような場合、希望どおりに工事ができない場合があります。このように急にいわれる場合でも水道をひくことは時前に計画されることでしょうから申し込みは早目に願いします。

道路監視員設置

最近各地で交通事故が、ひんぱんに発生しております。

原因はいろいろ考えられますが、その大半は各自の注意が足りないところが多いようです。とくに道路上に物件を放置したり、あるいは見通しをさえぎるような立看板は

公民館だより

七夕まつり 短歌・俳句・川柳の 入選作発表

七夕まつりをきっかけとして、全市民の方から短歌、俳句、川柳を募集したところ一二〇点の応募があり、審査の結果次のとおりであります。

（短歌の部）

入選　旭町　佐藤美泉

ひと仕事終って機械によりかかりタバコのけむりつくはきだす

入選　金町　笠井柳雪

見た顔と思いつつ挨拶返した人混みの中に懐かしき顔

入選　柳月

正月に活たる苺のその花が褒れしまって哀なりけり

入選　旭町　佐藤美泉

いかにして我年令は終るやらみじめたり今日の終りに

（俳句の部）

入選　入塩川　佐藤越山

水打つ庭石より風の起りきし

入選　荷頃　笹原青冠

屋敷や引込線の鉄路さび

入選　菅畑　五十嵐英山

イモチ病又も広がり梅雨長し

入選　栃堀　増沢十三吉

故郷に父の姿を重て涼し

入選　菅畑　五十嵐英山

入選　金町　笠井柳雪

自動車の砂塵浴るもうれしかり社会復帰の準備外出

（俳句）金町　加藤ミサ、旭町　佐藤美泉、金町　笠井柳せい

（俳句の部）

入選　入塩川　佐藤越山

屋敷や引込線の鉄路さび

入選　菅畑　五十嵐英山

イモチ病又も広がり梅雨長し

入選　栃堀　増沢十三吉

故郷に父の姿を重て涼し

入選　菅畑　五十嵐英山

入選　金町　笠井柳雪

自動車の砂塵浴るもうれしかり社会復帰の準備外出

（俳句）金町　加藤ミサ、旭町　佐藤美泉、金町　笠井柳せい

（俳句の部）

入選　入塩川　佐藤越山

水打つ庭石より風の起りきし

入選　荷頃　笹原青冠

屋敷や引込線の鉄路さび

入選　菅畑　五十嵐英山

イモチ病又も広がり梅雨長し

入選　栃堀　増沢十三吉

故郷に父の姿を重て涼し

入選　菅畑　五十嵐英山

お盆がきました 盆踊りの歌詞を覚えましょう

毎年盛大に行われた公民館主催の盆踊りもことしで第十回を迎えるに至りました。

来る十六日十七日二十六日廿七日の四日間栃尾商店街保存会栃尾民謡クラブ、栃尾婦人会各工場の従業員の方々の御協力のもとに本年も盛大に開催何卒　歌詞をよく覚えられて御誘い合せの上多数御参加下さいますよう御願い申し上げます。

◎秋葉松風吹く声さいて町は総出のヨサ盆おどり（繰返し）

◎心楽しく機織り上手

◎踊り手振りはヨサなお上手

◎踊りふかたのしめり松のツッかヨサ秋葉山

◎栃尾大倉　燃えたつツッガ田草取る笠と笠とがふれ合いここは立見のヨサ場所じやない

（俳句）上の原　林　聖村、上塩　山本静舟、荷頃　笹原青冠、菅畑　渡辺ちい子、菅畑　五十嵐英山、栃堀　増沢十三吉、金町　笠井柳雪

（川柳の部）

入選　岩神　青城あゆみ

入選　入塩川　佐藤越山

筋書は何時も変らぬPR

入選　東町　柳月

ケネデイーの一言株を下落させ

入選　岩神　青城あゆみ

イミテーションラブ七夕の夜だから

（俳句）東中野俣　小林仙次、栃堀　山本芳泉、栃堀　増沢十三吉、金町　笠井柳雪、栃堀　山本芳泉、

なお入選された応募者は、今月中に、栃尾市公民館から賞品を受取って下さい。

◎アーヤねりやりよか青田の中へ青田たの中ヨサあぜまくら

◎おせやおせおせ下関までもおせば港がヨサ近くなる。

◎ぬしの心と中村岳はれてまもなく又くもる

◎足をふまれて泣いたは去年今年やこの腰ヨサこの手振り

◎アーヤねりやりよか青田の中へ青田たの中ヨサあぜまくら

◎おせやおせおせ下関までもおせば港がヨサ近くなる。

◎ぬしの心と中村岳はれてまもなく又くもる

◎足をふまれて泣いたは去年今年やこの腰ヨサこの手振り

◎踊り来たのか立見にきたか

◎子供たちを水から守りましょう!!

栃尾郷昔ばなし頒布

市教育委員会から刊行された話者四十七名一〇一話からなる栃尾郷昔ばなし集の頒布が左記によって皆様多数のお申込みをお待ちしています。

一、規格A判三二〇頁

一、頒布価格　一冊六百円

一、郵便送料　一冊　百円

一、申込先

栃尾市教育委員会

栃尾市公民館

たばこは市内で買いましょう

日のように貸出されて喜んでいます。秋蚕期に二頭を購入しました。

写真はとどの森　荷頃中野俣少年育子宇田交歓会

活用された 公民館テント

山に海に野外旅行を楽しみ大いに心身を鍛える市内若人達によって公民館テントは毎

第80号
昭和38年（1963）
8月10日発行

発行人
栃尾市
新潟県栃尾市
電話（代表）2151番

栃尾市の人口
（7月末日現在）
世帯数　7,577
人口　37,452人
男　18,050人
女　19,402人

今月の市税
▷市県民税税　第2期
▷軽自動車税　随時分
▷国民健康保険税　8月分
納期　8月31日

昭和32年2月20日第三種郵便物認可　毎月10日発行（定価一部2円）

広報とちお

備橋完成

大町から栃尾小学校前に通ずる備橋がモダンな姿でできあがりました。

この備橋は、さる一月三日藤原工業株式会社により着工、このほど完工したもので、全長三一メートル、有効幅員四メートルの門型をした永久橋で工費は四四五万円でした。

資格調査票の記入は確実に

九月末日現在で基本選挙人名簿作製

公職選挙法の定めにより、毎年九月十五日現在で選挙権のある人を調査して基本選挙人名簿を作ります。

ことしも九月十五日前後に区長さんから皆さんの世帯ごとに選挙権資格調査票をお回しして、記載されている者に対して確認し、あるいは補足訂正していただいたうえそれをもとにして名簿を作る予定です。

最近、特に市民の住所の異動がはげしく、市役所にある住民登録簿等だけでは選挙人を完全に調査することがむずかしい状態です。住民登録をしてあるから、今まで名簿に登録されていたからとお考えなさらずに、もし調査票が届かなかったら区長さんか市選挙管理委員会に申し出のうえ必ず調査票をお出しくださるようご協力願います。

なお、ことしの基本選挙人名簿は、昭和三八年十二月二十一日現在で調査し、名簿に登録される資格を有する人は次のとおりです。

△昭和十八年十二月二十一日以前に生れた人（十二月二十一日現在で満二十年になる人）

△ことしの六月十五日以前から引続いて栃尾市内に住所のある人（九月十五日現在で三カ月以上市内に住所を有する人）

△九月十五日現在で選挙権の停止中でない人。

なお、会社、工場等に寄宿する者の登録もれまたは実家以前に生れた人（十二月二十一日現在で満二十年になる人）勤める人は、調査審用紙の勤務先欄に書いてください。

会社、工場等で寄宿人を記入する際には、寄宿人の実家の部落名、世帯主名を備考欄に記入してください。

樺沢源二氏議員を辞職 山井五郎氏繰上げ補充決る

市議会議員樺沢源二氏（大正一四年一月生、農業）は、さる七月三十一日、市選挙管理委員会（委員長＝小林藤吉氏）に対し、一身上の都合により議員を辞職する旨の届出があり、議長は、即日許可した。この樺沢源二氏の辞職によって、公職選挙法の規定により、六日選挙会を開いた結果次点の山井五郎氏（大字栃尾字栄町）が繰上げ当選人と決定しました。

山井五郎氏の得票は、四三四・九四四票でした。

【注】公職選挙法第一二二条第一項＝衆、参議員又は地方公共団体の議会の議員の欠員が、当該議員の選挙の期日から三カ月以内に生じた場合法定得票数を得た得票者で当選人とならなかつたものがあるときは、選挙会を開き、その者の中から当選人を定めなければならない。

今回の法定得票数は、一七三・一三です。

公営住宅入居者募る

――上ノ原に一〇戸建築――

申し込み八月末日まで

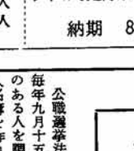

写真　山井五郎氏（五四才）

九月末までにできあがる予定の公営住宅入居者を次のとおり公募します。

▽種別　第一種公営住宅

▽場所　大字栃尾町上ノ原

▽戸数　一〇戸

▽規格　木造平屋建（一一坪）

▽家賃　条例の定めにより算出した額の範囲内において別に定める。

▽入居資格

イ、現に同居し、又は同居しようとする親族があること。

ロ、入居申し込みの日において二万円以上、三万六千円以下の収入月額のあること。

ハ、現に住宅に困っていることが明らかな者であること。

▽申し込み方法　市厚生課に備付けの用紙により、八月二十日から同月三十一日までに申し込みください。

△選考方法　入居の申し込み数が一〇人以上のときは、運営委員会において入居者を決める。

△入居時期　十月初旬の予定

△不明の点は、厚生課社会係にお聞きください。

農業委員の選挙結果

栃尾市農業委員会委員一般選挙の有権者数は、一二、五二二人で、このうち投票した者のそうは、男八三・四九%、女七五・〇四%、計七九・二〇%で、これは前回の同選挙に比べると三・二二%下回る投票率でありました。

当選者（敬称略）は次のとおり。

蔵本　忠吉	七三一票	
丸山　保雄	六七八票	
藤沢　定雄	五七二票	
杉本　尚二	五三八票	
渡辺　善八	五二九・五票	
星野　勢雄	五一〇票	
藤田　保信	四九六票	
佐藤　祝一	四八六・四票	
椿　才二	四五七票	
佐藤六左衛門	四五二・六票	
大橋　正賢	四〇八票	
金内　元一	四〇一票	
酒井嘉平次	四〇〇票	
桃沢　定二	三七七票	
千野仙次郎	三七四票	
多田　大池	三六三票	
渡辺　裕実	三五七・六票	
西川　勇	三五一・九五票	
栃沢弥一郎	三四五票	
桜井初太郎	三四〇票	

初の農委総会開かれ 会長 大橋正賢氏など決る

改選後初の農業委員会の総会が、改選による委員二十名農業団体推せん委員十三名学識経験者委員五名、計三十名委員の新委員が顔をそろえ、さる七月二十九日市役所議場で開かれました。会長、会長代理の互選は、選ぐう委員をあげ、その結果次のとおり決定されました。また、県農業会議委員の指名推選により満場一致で決定されました。

△八月三十一日は、昭和三十八年度個人事業税第一期分の納期限です。徴収令書は八月中旬にお手もとへ届きますから、早めに計画していただいて、納期限までに完納されるようお願いします。第四銀行、大光相互銀行、新潟相互銀行、信用金庫、郵便局のいずれでも　お近くのところでお納めください。

△納税について、ご不審の点やご相談したいかたは、納期限までにお申しください。

△明るい納税ができるよう、「納税貯蓄組合」へ加入をおすすめいたします。

（長岡財務事務所）

市役所への請求書は二十五日までに

市役所関係への月末支払いは次の点に注意のうえ早めにお届けください。

△請求書は、購入先の銀名をはっきり書いて毎月二十五日までにその課にお届けください。

△二十五日以後に届けられた請求書は、翌月の月末払いとなりますから、早目にねがいます。（収入役室）

個人事業税（1）納期限

―― 8月31日 ――

住民登録制度の目的は

条例の第一条に、この法律は、市町村においてその住民を登録することによつて住民の居住関係を公証し、その日常生活の利便を図るとともに、選挙人名簿の適正で簡易な処理に資することを目的としています。

転入 転居 届の励行を

住民登録は行政のもと

私たちは、だれでも、どこかの市町村に一定の住所をもち、その住所とは、生活の中心となる場所をいうのです。市町村の住民という名称の下に、市町村の区域内に住所がある者をいうのであつて、私たちが住民であることの権利義務は非常に多くあります。たとえば、選挙権を行使するにも、主食の配給を受けるにも、国民年金法に基く福祉年金を受けるにも、生活保護を受けるにも、子どもさんを就学させるにも、生活保護の申込みをするにも、子どもさんを義務教育を終了させるにも、すべて住所が基本となります。また、住所証明、印かん証明などを受ける場合なども市町村の住民票があることに基づいて証明がなされます。各種台帳の整備にも広く利用されるものであります。ですからこの市町村の住民であるかを常に明らかにしておく必要があります。しかも市の日常事務が能率的に、正確に行われ、住民の皆さんに充分なサービスをするためには、住民の一人一人を正確にあくする必要があるわけです。

住所が変つたら十四日以内に届けましょう!!

この住民登録制度を完全なものにするために、ぜひ次のことを守つてください。

他の市町村から転入したり、市町村内で住所を変更したりした場合は、必ず届出をしてください。届出には、世帯主の認印が必要ですから世帯主の認印をお持ちください。

【変更届】世帯主が死亡あるいは転出でご存じのときは、そのつど十四日以内に新世帯主から必ず届出をしてください。

【転入届】他の市町村から栃尾市へ住所を変更した場合

【転居届】栃尾市内で住所を変更した場合

【変更届】世帯主が死亡、転出などで変更した場合、または、老令のため世帯主が変つた場合

これらの変更があつた人で選挙権に支障がおきたり、予防接種の通知が行かなかつたりいたしますから、必ず届出をしてください。

除雪をしてもらった 自衛隊員来市（二月九日）

豪雪のとき除雪をしてもらつた千葉県の自衛隊員四五〇名が訓練のため、渋川あたりで車を降り、途中車の通らない山道を二〇㌔余歩き、半蔵金から市内に入り、宿舎の栃尾小学校へ九月二日正午到着します。晴天のときは、午後三時から秩父宮スキー場で滑走、剣道、銃剣術の模範試合を行なうことになつています。市民からの出場を強く望んでおります。多数おいでください。なお、翌三日は、早朝宮参に向い宮参にお泊り、四日帰隊することになつています。

小林藤吉郎　人面
上村　勇　檜原
佐藤　正彦　入塩川
藤沢　源一　泉
荒木勇一郎　栃堀
大崎　松蔵　来伝
多田　長吉　北荷頃
磯部　沖郎　森上
諏佐　浩一　新山
平沢　武雄　半蔵金
農業共済組合推せん者
伊東　養正　下檜出